

地域の課題解決にチャレンジ!



地域の課題解決に向け  
一緒に活動するゼミ等を

募

集めます

令和8年度

# 地域課題研究ゼミナール支援事業

大学等の専門性と学生の力(行動力・発想力)を地域の課題解決につなげ、学生の地域における学びの場の提供を目的として、地域とゼミ等をマッチングし、その連携活動費を助成しています

別紙「地域からの要望」に基づき地域と連携して活動します

## 復興課題枠

令和6年能登半島地震、豪雨災害  
からの復興のための課題解決活動

## 通常枠

県内各地域の課題解決のための活動  
※能登地域以外

初年度最大 **30万円** (諸条件あり)

NEW

## 新技術活用枠

AIやIot、VRをはじめとする  
技術や、機器・機材を活用し行う  
課題解決のための活動

※県内全地域  
※参加学生は20名以上

初年度最大 **50万円** (諸条件あり)

募集対象 県内高等教育機関のゼミ・サークル等

応募方法 下記URL・QRコードからご応募ください  
<https://ws.formzu.net/fgen/S68191706/>



応募締切 2026年**4月15日(水)** 必着  
ご不明な点は下記までお問合せください



過去の事例

令和8年3月16日

各高等教育機関の長 殿

公益社団法人大学コンソーシアム石川

会長 和田 隆志

(公印省略)

令和8年度「地域課題研究ゼミナール支援事業」の募集について（依頼）

日頃より大学コンソーシアム石川の事業にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。大学コンソーシアム石川では、県内の地域団体（自治体や地元企業を含む）の抱える課題について、学生の地域における学びの場を提供しながら、大学等がその専門性と学生の若い力を活かして、地域と共に課題を解決することを目的とした「地域課題研究ゼミナール支援事業」を、平成17年度より実施し、これまでに「まちづくりや観光」「産業」「文化」「福祉」など幅広い分野で約440件を超える活動を支援してまいりました。

令和8年度につきましても募集を開始しますので、皆さま奮ってご応募いただきたく、ご関係部署、ご担当者様に広くご周知いただきますようお願いいたします。

なお、別紙の「地域からの要望」に基づく活動に加えて、能登半島地震・豪雨からの復興に資する活動に限り、大学ゼミ等が自ら拾い上げたニーズに基づき、地域と連携して取り組む活動も対象とします（復興課題枠の「プッシュ型」）。

【お問合せ】

公益社団法人大学コンソーシアム石川  
地域連携専門部会 事務担当 浅田 宛  
TEL : 076-223-1633 FAX : 076-223-1644  
Email : kadai@ucon-i.jp

1. 趣旨

県内大学等のゼミ等が、その専門性を活かし、地域団体等と連携しながら、地域課題の解決に向けて取り組む活動を支援することにより、県内高等教育機関と地域の協働を推進し、地域の活性化につなげます。

2. 助成対象者

県内大学等のゼミ等

※大学等：石川県内の大学、短期大学、高等専門学校

ゼミ等：ゼミナール、研究室、学生団体（部活・サークル含む）、地域連携専門部署等

3. 助成対象活動

(1)活動内容・助成額

	活動内容	助成上限額
通常枠	地域団体等から提示された地域課題（別紙「地域からの要望」）の解決に向けて、地域団体等と連携して行う活動。（能登の復興に向けた活動は除きます。以下の復興課題枠または新技術活用枠で申請してください。）	1年目：30万円 2～3年目：20万円 (4～5年目：15万円)
復興課題枠	能登の復興に向けて、地域団体等と連携して行う活動。 地域団体等から提示された地域課題（別紙「地域からの要望」）の解決に向けた活動（従来型）に加え、大学等のゼミ等が自ら拾い上げたニーズに基づく活動（プッシュ型）も補助対象とします。プッシュ型の場合も、連携先の地域（自治体や地域団体等）に活動の合意をとった上で申請してください。	
新技術活用枠	AIやIoT、VRをはじめとする技術や、機器・機材を活用し、地域の課題解決に向けて、地域団体等と連携して行う以下の活動。ただし、 <u>参加学生数は20名以上</u> であること。 地域団体等から提示された地域課題（別紙「地域からの要望」）の解決に向けた活動（従来型）に加え、復興に資する活動に限り、大学等のゼミ等が自ら拾い上げたニーズに基づく活動（プッシュ型）も補助対象とします。プッシュ型の場合も、連携先の地域（自治体や地域団体等）に活動の合意をとった上で申請してください。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     地元企業（石川県内に本社や事業所がある企業）と密に連携した活動であり、<u>参加学生数が25名以上</u>である場合は、助成上限額にさらに10万円加算します。                 </div>	1年目：40万円 2～3年目：30万円  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;">                     企業連携加算がある場合は、 1年目：50万円 2～3年目：40万円                 </div>

※複数年度継続については、毎年度申請し、審査で採択される必要があります。

## (2) 助成期間

最大3年間（通算）

- ※ ただし、令和5年度までに「4年計画」もしくは「5年計画」として採択された活動については、その計画年数まで認めることとします。
- ※ 過去に採択実績があるゼミ等であっても、新たに地域団体等と連携し、実施する活動の場合は、新規活動の1年目として申請が可能です。
- ※ 1年目の活動としての申請であっても、過去に採択された活動の継続であると判断した場合は、複数年目とみなすことがあります。

## (3) 助成対象となる活動期間

交付決定日～令和9年2月末日

## 4. 助成対象経費

経費区分	内容
謝金	専門家に指導・助言等を受けた場合に謝金として支払われる経費
旅費交通費	現地での活動や地域団体等との打合せ等に要する交通費 ※宿泊費の補助限度は1人1泊4,000円
消耗品費	地域課題の解決に必要な物品（5万円未満であって、活動の実施に直接必要なものに限る）の購入に要する経費
会場設営費	会議や展示会などを行う場合、会場の設営等に要する経費
運搬費	郵送代、運送代として支払われる経費
広告宣伝費	新聞広告の掲載など、PRに要する経費
保険料	傷害・損害保険料として支払われる経費
印刷製本費	資料等の印刷費として支払われる経費
使用料及び賃借料	会場使用料や車両・機器等の借上料として支払われる経費
その他	上記以外の費用で、大学コンソーシアム石川が特に必要と認める経費

### <助成対象外経費>

- 賃金：申請大学等の教職員・学生や、連携する地域団体職員に係る人件費、謝金
- 飲食費：食事、飲料、茶菓等にかかる経費

## 5. 応募方法

### (1) 申請期間

令和8年3月16日（月）～4月15日（水）

### (2) 申請方法

下記URL・QRコードよりお申込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S68191706/>



- ・複数のゼミ等が連携して取り組む場合、1つのゼミ等が代表して申請してください。
- ・事前に連携する地域団体等と相談したうえで申請してください。
- ・所属大学等の助成金管理担当部署に了承を得たうえで申請してください。

## 6. スケジュール（予定）

令和8年 5月中旬	採択決定、活動開始
10月中旬	中間報告書 提出
令和9年 1月下旬	成果報告書等 提出
2月下旬	活動報告会（アクティブフォーラム）参加 ※学生の参加が必須です。
3月上旬	収支報告書（助成金精算書類）提出
3月下旬	助成金 交付
（ 8～9月	フォローアップ調査 ）

※その他、活動に関する状況報告を、都度お願いする場合がありますのでご協力ください。

## 7. 審査

### (1) 審査方法

- ・大学コンソーシアム石川の地域連携専門部会において、(2)の審査項目に基づき審査を行い、県内の地域バランス等も考慮し、採択となる活動を決定します。
- ・審査は非公開です。審査経過に関するお問合せには応じられませんのでご了承ください。

### (2) 審査基準

審査項目	内容
活動の妥当性	・目的に対する効果が期待できる活動内容になっているか。
目標設定の妥当性	・具体的で適切な目標が設定されているか。
活動の度合い	・活動頻度は高いか。 ・活動に携わる学生数（実数延べ活動人数）が多いか。 （新技術活用枠は20名以上の参加が見込まれること）
地域との協働	・地域側と大学側の双方が主体的に関わる活動であるか。 ・地域側と大学側の役割分担や負担度合いが適切か。
活動の将来性・発展性	・活動が発展的で、次年度以降の活動につながる事が期待できるか。
情報発信力	・活動内容を情報発信する方法が具体的で、発信力があるか。
（新技術活用枠のみ） 新技術や機器・機材の活用	・新技術や機器・機材が、地域の課題解決に寄与しているか。
（新技術活用枠で企業連携加算を使う場合） 企業連携	・地元企業と密に連携した活動であり、学生がその企業を深く知ることができるか。

### (3) 採択件数

<通常枠>	7件程度	} ※応募状況等により、件数は前後します。
<復興課題枠>	15件程度	
<新技術活用枠>	2件程度	

## 8. 助成金の交付

令和9年3月上旬に収支報告書等を提出していただき、その後精算払いを行います。

大学コンソーシアム石川から、採択されたゼミ等（複数のゼミ等が連携して取り組む場合は申請書を提出したゼミ等）が所属する大学等に対して助成金を交付します。

## 9. 助成活動の実施に係る留意点等

活動実施の際には、以下についてご了承ください。

(1) 交付決定後、活動内容または経費配分を変更する場合や活動を中止又は廃止する場合は、必ず事前に大学コンソーシアム石川事務局の承認を得てください。

(2) 活動に係る収支を明らかにした書類を整備し、活動終了後5年間保存してください。

(3) 参加学生等の傷害保険及び賠償保険の加入状況を確認してください。

加入証書(写)をご提出いただきます。(所属機関加入の学研災及び学研賠も可)地域側で加入している場合もその写しを提出してください。新たに加入する場合は、所属大学等の担当部署に取扱いを確認してください。

(4) 活動状況は、新聞やテレビ、大学等の広報などで積極的に情報発信してください。その際、当事業で採択された活動であることを明らかにしてください。また、大学コンソーシアム石川のフェイスブック等にその内容を掲載することがあります。ご了承ください。

## 10. 問合せ先

公益社団法人大学コンソーシアム石川

地域連携専門部会

〒920-0962 金沢市広坂 2-1-1 石川県政記念しいのき迎賓館 3階

Email:kadai@ucon-i.jp

TEL:076-223-1633 FAX:076-223-1644